船田町会だより

NO. 197
令和３年１月１１日
発行責任者　平塚　忠勇

緊急事態宣言ー危機感を高め町会からコロナ感染拡大阻止を!

１月８日、１都３県に緊急事態宣言が発動されました。しかし感染の拡大は止まらず、東京では１月７日から連続３日で、感染者が２,０００人を超えています。八王子市においても１月１日以降、２００人以上も増えています。緊急事態宣言を機に人々が危機感を高め、行動を変え、感染拡大に歯止めをかけなければなりません。

東京都は地域から新型コロナ感染症の拡大防止を図るために、町会・自治会が主催して行う防止対策事業について１町会あたり３０万円を上限にして助成することを決定し募集を行いました。助成対象事業は、①都が作成した啓発チラシに町会のメッセージを入力して、啓発シールと一緒に各戸に配布する。②除菌シートや除菌スプレー等の啓発品を購入し、チラシ及び啓発シールと合わせて配布する。というもので船田町会は１月５日、必要書類を作成して申請しました。交付決定の時期は１月１８日となる予定です。町会は１日も早く全戸配布できるように準備を進めます。

船田会館のつつじの木の根元で不審者が焚火

１月２日１５時４０分ごろ、船田会館前の桜の木の下のつつじの根元で、木材が燃えているのを偶然出くわした通行人と平塚町会長が発見、直ちにバケツ８杯かけて消し止めました。火は枯草や枯葉に燃え移り、大事になるところでした。直ちに織田消防団部長を通じて浅川消防署に連絡、消防署から３名、高尾警察署刑事課２名、長房交番から２名が来て現地調査、聞き込み等を行いました。近所の目撃者によると「白いジャンバーの中年以上の男が焚火をしていた、町会の役員だと思ったので見過ごしてしまった」ということです。何のための焚火か、場所も不自然で不審だらけでした。八王子市防災課も青パトで巡回を強化するとの連絡がありました。不審火、放火など一掃するために、みんなで監視を強めましょう。交番へすぐに連絡を。

町会短信

□お悔やみを申し上げます

７区　日比野義明様(享年７７歳)　１１月２８日　ご逝去
４区　高橋　正男様(享年９８歳)　１２月０９日　ご逝去

※高橋正男様は第１０期町会長で平成８年４月から１０年３月末まで就任し、町会活動に多大な貢献をしていただきました。改めて感謝を申し上げ、哀悼の意を表します。

□グループホーム「ゆう」東側の雨水漏れ防止の工事着工

通学路へ年間を通じて湧き水が流れ込み、多くの人たちから指摘されていた箇所を水環境整備課が調べたところ、２本ある雨水管の損壊が原因であったことが判明し、１２月７～８日にかけて補修センターが工事を行い、雨水漏れを抑えることができました。凍結する前の時期に行っていただき、長年の懸案が解決できたと多くの方たちから感謝されました。

□コロナ禍での年末夜警、ご苦労様でした

毎年恒例の年末夜警については、１１月２１日から２５日までが防犯部で延べ４４人が参加しました。消防団は１２月２６日から３０日までで延べ２５人が参加しました。今年はコロナ禍で参加者や時間も短縮して実施しました。

□コロナ禍と緊急事態宣言によって行事の中止相次ぐ

① 八王子市消防団出初式(１月１０日予定)　中止
② 八王子市成人式　会場開催中止　オンライン配信
③ 町自連防災講演会(２月１７日予定)　中止
④長房市民センターの施設利用制限　１月８日～２月７日まで
　１Ｆ会議室、体育館は１９；３０まで
　２Ｆ　調理室、和室は１７：３０まで

緊急事態宣言中、活動自粛

船田グラウンドゴルフ同好会
カラオケ同好会